

標津町議会講演会（令和7年8月24日開催）におけるアンケート結果について

（１）講演で参考になった話や印象に残った言葉

- ・吉田先生のお話しは、わかりやすく、議会の仕組みや役割などがよくわかりました。
- ・ギカイのふるまいは、町民のふるまい
- ・１ 議会からの情報発信の重要性。それにより町民とのキヨリが少なくなり、議会への関心も高まる
- ・２ 「議会って何しているところ？」
- ・３ 後半のクイズ方式 楽しく理解できました。
- ・クイズ形式でわかりやすく大変勉強になりました
- ・町の執行が悪いかのような印象をあたえる話があり残念。善悪の要素で物事を考えるようになり、町が良くなるような話にきこえなかった。
欲を持つ議員しか生まれない気がした。
- ・また選挙だと思うのですが、私達町民の意見が議会へ届く様に、私達も関心を持っていきたいと思うこと、たしかに女性は人数が少ないですね。一人でなく３人、４人と多くなったら標津も変わるのかなとも思います。
- ・議員が住民の声を聞いて、専門家をまじえて話し合う場を設ける
気軽にこの様な場が設けられると良いと思う
- ・カードの判断で少しユーモアをまじえながら話しをされてた所がホットでした。
町民の声を聞く事が大事。
- ・はっきり言ってあまり期待はしていませんでしたが、お2人のお話は分りやすく、来て良かったと思います。

ありがとうございました（ニコニコ笑顔マーク）

- ・町民の広場としての議会

町民の意見がしっかりと反映できる仕組みが出来るといいです。

- ・吉田先生の、青、赤のクイズ形式でのおのずと参加し話が耳に入ってきて、良かった。

- ・議会って何してんの

- ・町民の専門家の協力が必要

- ・質問形式はアキがなく、聴くことができた。議員報酬、基本業務というが、やはり低水準かと思う。担い手不足、若返りを考えると、400万くらいが妥当かと。

- ・自分自身、議会に対して知らない事が多かった

- ・議員のなり手不足対策について決定的な案はない。

なり手対策は議会が住民と一体となって解決をしていく

- ・大変わかりやすい内容のお話だったので、来て良かったです

- ・議会って何やっているの？

議会・議員のことをもっと知りたい！

- ・他市町村での議員のなり手を増やすとりくみ

町の言うことに何でも賛成する議員、何でも反対する議員には投票しない

- ・「議会って何？」たしかに思う事です

吉田利宏先生のクイズによるお話しがとても良かったです

- ・議会と住民の関わり方、執行機関と議員の適度な緊張関係が、とても理解できました。

お2人の講演は、内容が具体的で良かったです。

- ・クイズ形式、とても分りやすく良かったです！

アリーナ型議会と変換型議会、考えさせられました！

十分な議論をつくして、市民の声を市政に反映させられる議会をめざして参ります！

議員の学校やなり手養成講座も参考になりました！

ありがとうございました!!

- ・ふるさとへの感謝の気持で議会に参加したケースは、すばらしい事例である。議会は住民の代弁者であり、住民のプラスになる活動を行うことが原則である。参加するためには、人として善悪を判断できればいい。しかしむずかしい行政システムを理解するための勉強も絶対に必要である

- ・無投票選挙が多い理由

他町の取組みが参考となった。(議会学校、女性参画)

ざっくりと認識から詳細の認識へ

正しいと思われる議会運営とは、目指す他町との比較しかないのでは？

- ・議員ともっと議論して欲しい

最初から結論ありきの議論は無用

- ・議員になりたい方がいない

- ・議会と町民の交流

女性議員の養成講座

- ・住民の議会への無関心さは確かにあるなと思いました

議会への要望も大切だと思いました

- ・なり手不足 報酬が少ないのではないか

標津町の議会だより 難しい言葉や漢字が多い 町民目線になっていない 色づかいが多くチカチカする 年寄りにはつらい 知らない情報が多い

- ・勢揃参与：

特に議会だより（標津町の）の内容について 内容が各議員がどんな質問をしたかを宣伝するような形になっているようにみえる もっとこの町の長中期visionを示して欲しい

ご講演内容は大変勉強になった

吉田参事：クイズ形式はサイコー（おもしろかった）。身近に感じた

- ・議会の町民に対する情報発信の必要性を再確認した

町議会の権限が良く理解できた

- ・議会の情報がもっと住民に開示して欲しい

- ・議会は、なにをしているところですか？との質問

- ・議会は大きな権限をもっているので、議会議員は資質向上学習をして下さい。

- ・「議会って何をしているの？」、まさにその通りだと感じた

町民との距離が近くなればと思います

知らないことをたくさん学ばせていただきました

町民の広場としての議会

- ・町民がえらんだ議員ですのでもう少し町民がわかりやすく説明してほしい

- ・議員の数は町民が決める

町の予算を10人の議員でチェックしている

議会が変わるには住民が変わらなければいけない

- ・「議会とは？」⇔みんなが集まる広場

無関心ではないですが、もっとつつこんで(?) いろいろな話題を拾って日常生活を送ろうと思いました

吉田先生のお話し、とても楽しかったです 又、聞きたいです

” 議会のふるまいは住(町)民のふるまい “

- ・今まで、全く、議会だよりを見なかったのですが、少し読んでみようか?と思いました。

内容がとてもつまらない質問が多いと思います

- ・議員のなり手不足

A I の登場

(2) その他町議会への要望や質問・意見

- ・町民の声を聞く場をつくる
- ・町を良くするため、意見のべていきたい
- ・議会報告会 今年度是非実施して下さい
住民の声を直接多くの議員の方に聞いてもらいたい
- ・今後の活性化に期待しています
- ・若い人、働き盛りの町民の意見などを反映して欲しい
なり手も含め、未来に希望が持てない結果
- ・一度も町議会を聞きに行った事ありません
町民として、いつかは見学してみたいと思いました
- ・毎回、議会の内容について、町民の声とは思えない。はっきり時間のむだだと思う。もっと本気の議論を行なうべき。だから、議会だよりも興味がわからない。
- ・今回の講演について、タイムキーパーはいないのでしょうか？ 議員＝話が長い。こちら敬遠される一因かとも思います。
- ・選挙の時は少々盛り上がるが、終われば少しさめる様に思う
- ・議員の報酬が低すぎる
- ・標津町も女性議員が増えても良いのかな？との考えも…
懇談会等があっても良いのかと考えます。
- ・町民との対話をもっと多くやるべき

- ・議員は、住民の代表であり、ギャラだけ目的で出馬はしていないだろう。名よのための人も少なくなっている
お金をたくさん上げて議員を増やすことは可能であるが、質の向上はない。でもせめて500万位の水準になれば、なり手は増えるだろう。定数はもうへらせないという声はどこでもある。少数にしても精えいにはならない。
ならばへらした分は議員にあて分すれば？
- ・時間が長い
- ・住民の意見をいかにひろい上げるかの議論をして欲しい
- ・吉田利宏先生の講演を若者や中年の人達にも聞いてもらいたい
女性議員を期待します
町民のしがらみをなくす意識が、これからの標津の発展に必要と思います。
- ・議員報酬の詳しい開示
どんな物に領収書をつかえるのか
役にたたない方はいない
小数精鋭でよいのでは？
- ・議員定数を1人減（9人で良い）
議員の年令を75才定年にすること
- ・それぞれの議員がこの町の人口減少問題に対する考え方や将来の町の形についてのvisionを聞かせてほしい。今回の講演会は大変勉強になったし、議会も身近に感じるようになった
- ・理事者側に負けない様に勉強して欲しい
- ・議員、議会の事、知ることができました

もっと知る事ができると関心が強くなると思います。議員との交流が必要だと思います。大事な講演でした。

- ・特になし

- ・模擬議会の実施ではなく、議員の方が学校に行って、カフェ方式で交流すると良いのではと感じました
今後も町民のために議会をよろしく願いいたします。

- ・体→気をつけて

町民のために動いてほしい!!

女性のギインをふやしてほしい

- ・ガードをやぶって、色々な問題に立ち向かって行ってほしい

町議会との住民意見交換会をのぞみます

- ・「議会だより」「広報」今一度、読みかえます。

これからも町の為、住民の為 情報発信や話しを聞く場を設けてもらえることを楽しみにしています。

また、やって下さい。

- ・是非、講演会が無駄にならないで欲しい。

- ・議論にもっと時間をかけてほしい！（予算、決算など）

今回に限らず、また講演会を開催していただきたい。

- ・マイクが聞こえづらい!!